

プラスチック資源回収モデル事業に関する区民説明会の開催について

1. プラスチック資源回収モデル事業の実施

区では、SDGs未来都市として、気候変動や海洋プラスチック問題等の深刻化する環境問題に対応するため、プラスチック資源回収の導入に向けた準備を進めています。

事業の円滑な実施に向けて、まずは区内一部地域において、令和4年4月からプラスチック資源回収のモデル事業を実施します。

2. モデル事業の実施地域

池袋本町2丁目	要町3丁目	駒込1・2丁目	千川2丁目
西巣鴨3・4丁目	東池袋5丁目	南長崎6丁目	目白4丁目

3. 区民説明会の開催

モデル事業の実施に向けて、実施地域において、令和4年11月から12月にかけて区民説明会を下記のとおり開催いたします。

(1) 開催日時、会場

地域	開催日	時間	会場
西巣鴨3・4丁目	11月20日(日)	午前 10:30～11:30	西巣鴨区民集会室 西巣鴨2-35-3 (区民ひろば西巣鴨第一)
	11月21日(月)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～3:00	
駒込1・2丁目	11月25日(金)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～3:00	駒込地域文化創造館 駒込2-2-2
	11月26日(土)	午前 10:30～11:30	
東池袋5丁目	11月27日(日)	午前 10:30～11:30	東池袋第四区民集会室 東池袋4-32-15
	11月28日(月)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～3:00	
南長崎6丁目	11月30日(水)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～3:00	長崎第四区民集会室 長崎6-34-10 (長崎つつじ苑)
	12月4日(日)	午前 10:30～11:30	
池袋本町2丁目	12月2日(金)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～3:00	豊島清掃事務所 池袋本町1-7-3
	12月3日(土)	午前 10:30～11:30	
要町3丁目 千川2丁目	12月9日(金)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～3:00	区民ひろば千早 要町3-7-10
	12月10日(土)	午前 10:30～11:30	
目白4丁目	12月15日(木)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～3:00	目白第一区民集会室 目白4-31-8 (目白図書館)
	12月18日(日)	午前 10:30～11:30	

※どの会場でも予約なしで参加可能です。お住まいの地域以外の説明会にもご出席いただけます。

(2) 周知方法

① 開催チラシのポスト投函

令和4年11月14日(月)・15日(火)、モデル事業の実施地域に「開催チラシ(案)」【別紙1】を配布予定。

② 広報としま11月1日号への掲載

③ 区ホームページへの掲載

(3) 説明会の内容(案)

① プラスチック資源回収導入の背景

② プラスチック資源回収のモデル事業

③ プラスチック新分別ルール

④ プラスチック資源の出し方・分け方

⑤ プラスチック資源回収導入の効果

⑥ プラスチック資源回収に関する情報・お問い合わせ先

⑦ 質疑応答

※詳細は、「区民説明会資料(案)」【別紙2】をご参照ください。

4. 今後のスケジュール

時期	内容
令和4年 11月～12月	・モデル事業の実施について実施地域での区民説明会
令和5年 3月	・モデル事業の実施地域へ「分別方法のお知らせ」配布
令和5年 4月～	・一部地域でのモデル事業の開始

※モデル事業での検証結果を踏まえ、区内全域での本格実施へ移行予定

(参考)

- ・プラスチック資源回収導入検討調査の追加実施結果について【別紙3】
- ・区民意見交換会の開催について【別紙4】

【問い合わせ】

豊島区ごみ減量推進課

プラスチック分別収集準備グループ

担当：中井・鈴木

電話03-3981-1320

令和5年4月から 区内一部地域(このチラシが配布されている地域)で

プラスチック資源回収の モデル事業を始めます



モデル事業の実施地域でプラスチックの出し方が変わります

	資 源	燃やすごみ
現 行	●食品用トレイ ●プラスチック製 ボトル容器	●プラスチック製容器包装 ※プラマークが一つの目安 卵パック レジ袋 菓子袋 弁当容器 ●製品プラスチック おもちゃ 使い捨て フォーク等 ブラハンガー 洗面器

	資 源
新 分 別 ル ー ル	●素材がプラスチックできている製品を一括して資源として回収

プラスチック資源回収の目的

- ①気候変動、海洋プラスチック問題等への対応 → 廃プラスチックの発生抑制・排出抑制・資源化
- ②「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の施行 → 資源回収の努力義務化
- ③SDGs未来都市としての責務 → 環境問題に積極的に取り組み、持続可能な社会を実現

【モデル事業の実施地域】

池袋本町2丁目

要町3丁目

駒込1・2丁目

千川2丁目

西巣鴨3・4丁目

東池袋5丁目

南長崎6丁目

目白4丁目

モデル事業の実施地域にて区民説明会を開催します。日程等の詳細は裏面に掲載していますのでご覧ください。

〈お問い合わせ〉 豊島区環境清掃部ごみ減量推進課 プラスチック分別収集準備グループ ☎03-3981-1320

(注)このチラシに記載の内容は、資源・ごみを区の回収(収集)に出している方が対象です。民間の業者に資源・ごみの収集運搬・処分を依頼している事業者は対象外となります。

令和5年
4月から

区内一部地域でプラスチック資源回収の モデル事業を始めます



【今後のスケジュール】

令和4年

モデル事業の実施地域で区民説明会を開催(11月～12月)

地 域	開催日	時 間	会 場
西巣鴨3・4丁目	11月20日(日)	午前 10:30～11:30	西巣鴨区民集会室 区民ひろば西巣鴨 (西巣鴨2-35-3)
	11月21日(月)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～ 3:00	
駒込1・2丁目	11月25日(金)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～ 3:00	駒込地域文化創造館 (駒込2-2-2)
	11月26日(土)	午前 10:30～11:30	
東池袋5丁目	11月27日(日)	午前 10:30～11:30	東池袋第四区民集会室 (東池袋4-32-5)
	11月28日(月)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～ 3:00	
南長崎6丁目	11月30日(水)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～ 3:00	長崎第四区民集会室 (長崎6-34-10)
	12月 4日(日)	午前 10:30～11:30	
池袋本町2丁目	12月 2日(金)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～ 3:00	豊島清掃事務所 (池袋本町1-7-3) ※豊島清掃工場とは異なります のでご注意ください
	12月 3日(土)	午前 10:30～11:30	
要町3丁目 千川2丁目	12月 9日(金)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～ 3:00	区民ひろば千早 (要町3-7-10)
	12月10日(土)	午前 10:30～11:30	
目白4丁目	12月15日(木)	午前 10:30～11:30 午後 2:00～ 3:00	目白第一区民集会室 (目白4-3-8)
	12月18日(日)	午前 10:30～11:30	

- どの会場でも予約なしで参加可能です。お住まいの地域以外の説明会にもご出席いただけます。
- 新型コロナウイルス感染症対策としてマスクの着用、手指の消毒、検温にご協力ください。

プラスチック資源回収の情報を区ホームページに掲載(随時更新)

区民説明会でお受けしたご意見やご質問等、プラスチック資源回収に関する情報を随時お知らせします。URL <https://www.city.toshima.lg.jp/151/2209291309.html>



令和5年

モデル事業の実施地域に分別方法・出し方などを掲載したお知らせの配布(3月頃)

モデル事業の実施地域にてプラスチック資源回収のモデル事業を開始(4月～)

プラスチック資源回収モデル事業の実施について



豊島区 環境清掃部 ごみ減量推進課・豊島清掃事務所

1



1. プラスチック資源回収導入の背景



プラスチック資源回収導入検討調査の追加実施結果について

1 調査内容

プラスチック資源回収の導入に向けて、プラスチック新分別ルールの方定等の基礎資料とするため、以下の調査を行いました。

(1) 調査対象地域・モニター世帯数

調査対象地域	モニター世帯数	
	参加世帯数	有効世帯数
池袋本町 2 丁目	2 6	2 5
要町 3 丁目	1 5	1 0
駒込 1・2 丁目	2 1	1 6
千川 2 丁目	1 5	7
西巣鴨 3・4 丁目	3 5	3 1
東池袋 5 丁目	2 1	1 8
南長崎 6 丁目	1 4	1 3
目白 4 丁目	2 9	2 5
合計	1 7 6	1 4 5

※調査にご協力いただけるモニターを募り、176世帯が参加された。
※調査辞退や排出が不完全な世帯を除いた145世帯を有効世帯とした。

(2) 調査期間

○令和4年7月 4日(月)～ 9日(土)【前半】

○令和4年7月11日(月)～16日(土)【後半】

※地域によって実施日が前半と後半とで異なるが、調査に要した期間は各6日間。

(3) 調査内容

【モニター調査】

プラスチック新分別ルール(案)に基づいてごみ・資源を排出していただき、組成分析を行い、プラスチック品目ごとの排出量、分別状況等を調査しました。

【アンケート】

モニター調査協力者にアンケートを実施し、プラスチック新分別ルールに対する区民の意識、分別に対する理解度、分別に関するご意見等を調査しました。

2 アンケート調査結果の概要

(1) 実施して感じたこと、思ったこと

ア. 分別について

簡単だった	13.7%
普通だった	40.3%
面倒だった	44.4%

イ. 家庭内での保管について(複数回答)

プラスチックを分けるための容器(ごみ箱)がない	44.4%
特に問題はなかった	41.9%
プラスチックを保管するスペースがない	31.5%

ウ. プラスチック類を資源として出すときについて（複数回答）

これまで以上に集積所のスペースを取らないか心配	41.1%
特に問題はなかった	41.1%
軽くて風に飛ばされないか心配	30.6%

（２）プラスチックとして分別してよいか迷った品目、状況など

品目・状況など	件数
区別・判断がつきにくい（緩衝材、ラップ、他素材との混合品など）	28 件
シールが貼られている場合の扱い	28 件
どの程度洗浄すればよいかの判断について	21 件
アルミがついているプラスチックに関するもの	11 件

（３）プラスチックの分別を実施して良かったと思う点（複数回答）

資源の有効活用をしている、環境によい行動をしている	76.6%
ごみを減量しようという意識に役立つ	54.0%

（４）プラスチックの分別を実施して良くなかったと思う部分（複数回答）

汚れたプラスチックをすすぐのに手間がかかる、面倒	58.1%
プラスチック資源かどうかわかりづらい	49.2%
家庭内での置き場所に困る	42.7%

（５）区民の方への周知方法について（複数回答）

ごみ集積場での案内掲示	66.9%
冊子を作成し、全戸に配布	61.3%
町会掲示板での案内、チラシの回覧	54.0%
広報としまでの周知	44.4%

（６）ごみ問題への関心

非常に関心がある	17.7%
そこそこ関心がある	64.5%
あまり関心がない	12.9%

（７）関心のあるごみ問題

海洋プラスチック、CO2 削減・気候変動、まち美化・不法投棄対策、食品ロス

（８）プラスチック削減が重要な問題だと思うか

非常に重要な問題だと思う	44.4%
そこそこ重要だと思う	46.8%

（９）プラスチック削減のために日ごろ実践していること（複数回答）

マイバッグを持ち、レジ袋を断る	85.5%
使い捨てのプラスチックスプーンやフォークなどを受け取らない	62.9%
詰替え用製品を購入し、不要なボトル等の製品を購入しない	55.6%

区民意見交換会の開催について

1 開催内容

プラスチック資源回収導入検討調査における協力員（調査にご協力いただいた、対象地域の町会関係者の方）に、プラスチック新分別ルールの策定等に向けて、下記のとおり対面での意見交換会を行いました。

（１）開催日時（全４回）

- 令和４年８月２６日（金）午前
- 令和４年８月２９日（月）午前・午後
- 令和４年８月３０日（火）午後

（２）参加者

- 協力員 計１４名（全２１名中）
- 区職員 各回５名（ごみ減量推進課長、豊島清掃事務所長ほか）

2 意見交換会で出された主なご意見・ご質問

【資源の出し方について】

- ・プラスチックは軽いので、資源として出したとき、風に飛ばされないか心配。
- ・プラスチックの資源回収日はどのように設定するのか？
- ・ペットボトルとプラスチックを出す日が別だと混乱するかもしれない。
- ・プラスチックを出すときの袋は指定するのか？

【分別に関することについて】

- ・調査に参加し、いかにプラスチックごみが多いか実感した。その分燃やすごみがかなり減った。
- ・プラマークの横に様々な表示がされていることに気づいた。
- ・惣菜などの容器についているシールをはがすのは面倒という人は多そう。
- ・詰め替え用洗剤の容器は、すすいでもなかなか泡が落ちない。
- ・水を使う機会が増え、水資源への影響があるように感じる。
- ・現行の資源回収が定着するのにもかなり時間を要した。慣れるまで時間はかかるが、資源化は必要なことだと思う。
- ・分別のルールについて、子どもはすぐに順応できていた。小さい頃から習慣化することが大事。

【周知、その他について】

- ・繰り返し周知していくことが大事。紙による周知も必要だが、SNS、動画なども活用するとよい。
- ・A3 くらいの大きさに「分別一覧表」があるとわかりやすい。
- ・若い単身者や、集合住宅への周知徹底が必要。管理会社や不動産業者にも周知してほしい。
- ・一定の期間、プラスチックを家庭内で保管する必要があるのでは、その点についても周知が必要。
- ・豊島区のプラスチック資源回収量が他区に比べて少ないことが今日の意見交換会でわかった。こうした情報も区民に周知していくとよい。